



2月のちくたっくだより

H.24.2.1

行事予定

- 子育て塾～マイスターによる 身体測定と育児相談
日時・2月7日(火)10:00
講師・奥村直子さん
- 食育～お餅パーティー
日時・2月16日(木)10:00
持ち物・エプロン、マスク、三角巾、お茶、箸(フーフ)
- 子育て講演会
「大きなOの子育て」
日時・2月22日(水)10:30
2月29日(木)10:30
講師・鈴木るみ子代
場所・学びの里めいりん
- ママリフレッシュ講座
おひな様フラワーアレンジメント
日時・2月24日(金)10:00
講師・高瀬美由紀さん
参加費・500円 限定・7組
持ち物・花ばさみ、持ち帰り用袋
- 子育て塾～マイスターによる 参加費・300円 限定・10組
1ヶ月～の身体測定 Xニュー・ひもろふう三色寿し・フルーツポンチ
日時・2月23日(木)10:00

★ 1/10. 今年初めての身体測定と育児相談をマイスターの奥村さんを迎えて開催しました。ワンポイントの語は「生活リズムについて」で、年末年始で乱れた生活リズムを元に戻し、子供は体調をコントロールする力が弱く、規則正しい生活といつもの食習慣を守りリズムを作る事が健康な体作りにつながることを教えていただきました。

★ 1/19. 7組の皆さんの参加で、食育～お餅パーティーを開催しました。ママ達が中心になり、初めての体験で、つきたてのお餅の熱さに、悪戦苦闘しながら、ちぎって丸め、ごま、あずき、きなこ、おろしで味付けしました。ママ同士、交流しながら、次第良く作業を進め、4種類の餅が出来上がり、お餅がいっぱいおいしくいただきました。



「良い事をする」と気持ちが良い」これがルール意識の第一歩

子供達も大きくなるいろいろな場所、人と交流する機会が増え、自分以外の「人」の存在を意識します。人間関係という考えの中に、「良い事や悪い事があることに気づき考えながら行動する」とあります。まさに今がその時期であり、大人(親)がどう関わり対処するかがとても大切です。子供は、先生や他人では、なく一番信頼してる親から「ため」と叱られることで大きく成長します。お友達をたたいたり、かんだり、オモチャを取ったり... 自己主張のあらわれですね。ママは困り、落ち込みますね... どんな時に手を出すか、どんな対応したら良いのか、まず見極め、できる事をしましょう。

理由を考える～たたいたり、かんだりなど友達への攻撃は理由があります。「かみつき」は、状況理解ができず、怒りやおどろきの感情をうまく言葉にできない子によく現われます。不意に触れられた時や、やりたない事を制止された時とさに出る防衛行動のことがあります。「たたく」理由には、「友達の気を引くため」「じゃまほいで振り払う」「思いどおりに行かずハッ当たり」などがあります、オモチャの取り合いなど、どれも自分中心で相手の事が理解できずに起きています。

場面をかえて止め、トラブルなく過ごせたら、「仲良くできたね」「順番にできたね」など具体的にほめましょう。子供はその体験が一番、頭に入り、将来の宝物になります。

いつでも、どこでもだれにでも手を出す。～常に目を離さず、見守り、手が出そうになったら時前に止める努力をしましょう。モレやめられなかったら、その場から離れ落ち着かせた後に、「してほ、いけない事」「して良い事」を教え、相手に譲る事を伝えましょう。遠くから「ダメよ～」は、まったく効果がありません! あぐには改善しません。あきらめなさい! 繰り返えしが大切です。2歳近くになったら口回りも張りつ、きびしく接し、信頼しているママから「ため」と叱られ悲しい思いを経験する。「ごめんはさい」と返すと「いい子ね」とほめられうれしい思いになり、良い事をした気持ち良さを実感します。この体験に支えられて、良い事をする友達とも仲良く遊べようという人に認めてもらえて情緒も安定する。逆に悪い事をする、けんかにはリムカムカする。反復や大人に受け止められなくて悲しい思いになる。こうした感情の積み重ねで善悪を勉強します。大人は、ルールがある事、がまんする事を将来のためにきっぱりしつけてほしいと思います。

「ポイントプログラム」と言われる問題行動は、がまんできず、自己コントロールがきかない社会性の育っていない子供の姿です。乳幼児期からの善悪の区別のしつけをしていきましょう。

エネルギーを発散～落ち着かない時は、体を使った遊びでエネルギーを発散。遊んでいる所は見守りながらトラブルになりそうなら、必ず間に入り、気分転換、